

【評価実施概要】

事業所番号	170400410		
法人名	有限会社ケアネット		
事業所名	グループホームみやこ		
所在地	〒006-0822 札幌市手稲区前田12条10丁目13-8 (電話)011-699-7755		
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル601B (電話)011-281-5871		
訪問調査日	平成22年3月10日	評価確定日	平成22年3月29日

(1) 組織概要

開設年月日	平成 12年 5月 1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤 4人, 非常勤 5人, 常勤換算 4.0	

(2) 建物概要

建物構造	木造り		
	2階建ての	1~2階部分	

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	45,000 円	その他の経費(月額)	冬季暖房費7,000 円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		900 円	

(4) 利用者の概要(平成22年2月6日現在)

利用者人数	8名	男性	1名	女性	7名
要介護1	1	要介護2	5		
要介護3	2	要介護4	0		
要介護5	0	要支援2	0		
年齢	平均 84.9歳	最低	73歳	最高	92歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	西成病院・琴似ロイヤル病院・創心メンタルクリニック・川中歯科医院
---------	----------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは発寒川沿いの前田すなやま公園を囲む住宅街の一角に建てられ、四季折々の自然が楽しめる環境にある。建物は自然採光が取り入れられた共有空間が広がり、居間、トイレ、浴室など安全で機能的な造りとなっている。職員は「ゆっくり、楽しく、一緒に」の理念のもとチームケア、家庭的雰囲気を大切に、利用者本位のケアに努めている。また、利用者家族、地域社会との交流も活発に行われ、ホーム機能を地域に還元するように取り組んでいる。地域住民からの期待も大きく信頼されたホームである。

【重点項目への取組状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>改善状況 法人である三の事業所と相互訪問、職員の交流、研修を積んでサービスの質の向上に努めている。本人、家族の意思確認がされ、事業所としての方針を、職員はじめ関係者全員で共有できるよう話し合いが行われているが、文書化までは至っていないので検討が望まれる。</p> <p>今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4)</p>
	<p>全職員は自己評価、外部評価の意義を十分に理解しており、前回の外部評価の結果を踏まえて改善に取り組んでいる。今回の自己評価も全職員で検討を重ね、サービスの質の向上に努めている。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>運営推進会議は利用者、利用者家族、地域住民、地域包括支援センター職員等参加のもと定期的に開催され、事業所の取組み、行事報告の他、避難訓練、災害時対応の課題について協議しサービスの質の向上に取り組んでいる。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>公的機関の苦情相談窓口の案内、意見箱も設置している。広報誌「みやこだより」で生活の様子、健康状態を伝え、家族来訪時には話やすいよう配慮している。今年度より家族会も結成され、家族からの意見も参考にし運営に反映させている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域の行事には積極的に参加し、特に婦人部との交流は活発に行われている。近隣の学校行事にも招待され音楽演奏会にも出席している。今年度は小学生が社会授業として事業所を訪れ交流を図っている。</p>

2. 評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人で掲げる「ゆっくり、楽しく、一緒に」の理念の他に、一人ひとりの生活を大切に、住み慣れた地域での安心した暮らしを支えるための事業所独自の理念を策定している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	法人の理念の共有が図られ、また事業所独自の理念も見やすいところに掲示され、日々の業務やカンファレンスの中で、互いに共有し、実践に向けて取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の行事には積極的に参加し、特に婦人部との交流は活発に行なわれている。近隣の学校行事にも招待され、今年度は小学生が社会授業として事業所を訪れ交流を図っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者、管理者、全職員で自己評価、外部評価の意義を理解し、評価の結果を踏まえて改善に取り組み、サービスの質の向上に活かしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議は利用者、家族、町内役員、地域包括支援センター職員等参加のもと定期的開催され、事業所の取り組み、行事報告の他、避難訓練、災害時対応の課題について協議しサービスの向上に活かしている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市の担当者とは待機状況の連絡や必要に応じて、随時連絡を取りアドバイスを受けるなど、市と共にサービスの質の向上に取り組んでいる。</p>		
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月発行される広報誌「みやこだより」で、行事、連絡事項や日常生活伝え、また職員が利用者一人ひとりの健康状態、生活の様子を伝える手紙を添え、金銭管理についても詳細に報告している。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>公的機関の苦情相談窓口を案内して、意見箱も設置しており、職員は家族来訪時に話やすいよう配慮している。家族会も結成され家族からの意見も参考にし運営に反映させている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動は必要最小限に抑えられるように努力している。新人研修は事業所内で行われ、引継ぎも職員の連携で、利用者への影響が最小限に抑えられるよう配慮している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>内部研修は定期的開催している。外部研修については参加する機会を多く設け、受講後は報告書を作成し、全職員が共有している。また経験年数に応じた研修、資格取得を勧めるなど職員の育成に努めている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム連絡協議会や地域ケア会議に参加している。また、法人内で相互訪問、職員交流、研修を積み重ねサービスの質を向上に努めている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>サービス開始前に事前の相談や本人、家族の事業所見学を行う等、納得を得てからの利用をすすめ、安心して利用できるように相談しながら柔軟な対応を行なっている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は日々の会話や生活のなかで、利用者の経験から多くを学び、また過去の経験を活かせるような場面づくりをしながら、共に支えあう関係を築いている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>共に生活する中で一人ひとりの想いや希望の把握に努め、得意なこと、出来ることを見極め利用者本位の対応に心がけている。</p>		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>定期的なモニタリングを行ない、利用者の変化、対応について家族、職員、医師と話し合い、利用者がより良く暮らせるための介護計画を作成しケアに活かしている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画は定期的な見直しの他に、個々の心身の状況の変化に応じ、本人、家族、職員、医師と話し合い現状に即した計画を作成している。</p>		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>利用者希望の病院受診の送迎、外出支援を行なう等本人、家族の状況に応じて柔軟な支援をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>事業所の協力病院には定期的に通院し健康管理を行なっている。利用者が希望するかかりつけ医への通院支援も行ない、一人ひとりが適切な医療が受けられるよう支援している。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>重度化した場合や終末期のあり方については、本人や家族の意向を尊重し、職員、医療関係者を交えた話し合いを行ない、全員で方針を共有するよう検討しているが、文書化までは至っていない。</p>		<p>本人、家族の意思確認がされ、同意書を作成するなど、関係者全員で共有できるシステム作りに期待したい。</p>
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>一人ひとりの人格を尊重し、個々の状態にあわせた声かけや対応に気をつけている。個人情報についても、保護法に基づき取り扱いには十分に配慮している。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>基本的な事業所としての一日の流れはあるが、職員は業務を優先することなく、一人ひとりのペースを大切にし、想いや希望、体調を最優先した支援を行なっている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者は職員と一緒に近隣のスーパー、魚屋に出かけ、食材を選び、準備をして同じテーブルを囲み食事をしている。誕生会、季節行事も楽しみながら行なっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者の希望や体調に合わせて、いつでも入浴できるように支援している。入浴を好まない利用者には、声かけや好みの入浴剤を使うなど工夫をしながら支援をしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者の生活歴や力を活かし、毎日のメニュー書き、食事準備、仲間とトランプ遊びなど、一人ひとりの思いに沿った支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりの希望に応じて買い物や散歩、ドライブ等、利用者と相談しながら外出支援をしている。事業所の行事としても戸外での催しごとが計画的に行われている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は施錠していない。職員は利用者の様子をさりげなく見守り、安全面に配慮しながら、鍵をかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>消防署の協力の下、年2回の避難訓練を利用者と共に実施している。また、運営推進会議に災害対策について学習し、地域の人々にもチラシを配るなど参加、協力を働きかけている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>個別の食事量、水分摂取量は日々記録し支援している。医師や栄養士のアドバイスを受け、カロリー計算をして適切な食事提供がされるよう支援している。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居間は日当たりが良く、広い窓からは四季折々の景色が眺められ自然が身近に感じられる。庭で飼われているペット犬の様子もみてとれる。エレベーターや各所手摺が設置され安全面に配慮した造りになっている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には使い慣れた家具やベット、テレビ、が置かれ、家族写真、思い出の品が飾られ清掃もいき届いて、居心地良く過ごせるよう配慮されている。</p>		

 は、重点項目。